

通い、泊まり、居住

ほっと・ハウス・ 豊玉便り

Vol.132

2017年 4月号

「常春の島」八丈太鼓演奏会

長い冬が終わり、桜の咲き誇る時期になりました。3月18日に八丈島出身のボランティアさんが八丈太鼓を叩きにいらして下さいました。八丈太鼓は郷土芸能の太鼓で、起源は江戸時代と言われています。八丈太鼓の特徴は、太鼓を横向きにして台座に乗せ、太鼓の両面から2人で叩きます。

目の前に太鼓が設置され準備が進むにつれ、皆様「どんな感じだろう？」と楽しみ半分、緊張半分で身構えていると、綾小路きみまろを彷彿させるような軽やかな司会で八丈太鼓の演奏は始まりました。

「ドンッ！ドンドンドン!!」という空気を震わせる太鼓の律動と歌を静かにご利用者様は耳を傾けていました。何曲か終わるとその素晴らしい演奏に感嘆の声があがりまし

た。「さあ、次は皆さんの番です！」という司会の声、そして「Yさん！やりましょう！」とご指名です。Yさんはバチを持つとしっかりとポーズを決め、リズム良く太鼓を叩いて下さいました。一同「凄い!!」と驚きの声。実はYさんは八丈島の出身で、八丈太鼓も若い頃に叩いたこともあるらしく、昔を思い出したのか、とても楽しそうに太鼓を叩いておられました。他の皆さんもボランティアさんの丁寧な指導のおかげで、リズムよく太鼓を叩くことが出来ました。また叩いているご利用者様の調子が乗ってくると、「イヨッ！」と掛け声を飛ばしてくださる方や手拍子をする利用者さんもいらつやり、太鼓を通して一体感が生まれていました。最後にボランティアさんによる力強い演奏があり、太鼓の音に心が満たされるひと時でした。



空き情報

	月	火	水	木	金	土
利用	×	○	○	○	○	△
入浴	×	△	○	○	○	○

4月のダイサービスの予定

- 1(土)・20(木) → 歌の会
- 19(水)・20(木) → 折り紙教室
- 8(土)・21(金) → 書道
- 22, 29(土) → バイオリン
- 4(火) → フラダンス 24(月) → 読み聞かせ



◇デイサービスのご様子◇



レクリエーション (テーブルホッケー)

今回は、ほっと・ハウス・豊玉で行っている、楽しいレクリエーションを紹介したいと思います。一人一人順番に挑戦していただく輪投げや、缶倒し、テーブルボーリング等がありますが、複数人で同時に楽しめるレクリエーションはなかなかないので、このテーブルホッケーは画期的なレクリエーションです。座りながら行えるので利用者さんの安全が確保できることはもちろん、軽いボールをこれまた軽い空の牛乳パックを加工した箱で打つという、単純かつアグレッシブなレクリエーション。ボールを打つために腕を前後左右に動かすので上半身の運動になり、次にどこに打つのか考えながら打たなければならないので頭のストレッチにもなります。また、「〇〇さんボールいったよ!」「〇〇さん打って!」などと利用者さん同士の声の掛け合いでコミュニケーションもとる事が出来るので、色々な要素で楽しめるレクリエーションとなっています。

ひな祭り

3月3日はひな祭り。ほっと・ハウス・豊玉でもちょっとしたイベントを実施しました。午後のおやつ利用を利用して職員特製のパンケーキを利用者さんにお出しして、カットしたイチゴやバナナを利用者さんに好きなように盛り付けてもらってから食べていただきました。皆さんが食べている間に職員が『ウソか?ホントか?ひな祭り雑学』を披露。まずは関西と関東では雛人形のお内裏様とお雛様の座っている位置が左右逆との事で、関西出身の利用者さんに聞くと「そんなことないよ」と一言。地方によっては逆の所もあるかもしれませんね。次にひな祭りの歌に出てくる白酒は甘酒の事ではなく全くの別物で、白酒はお酒で甘酒はお酒ではないそうです。私が昔、旅館に泊りに行った際にウェルカムドリンクで「甘酒です」と出された飲物は、しっかりとお酒でしたけど。中でも一番驚いた雑学は、お内裏様とお雛様は実は三角関係! ? という話で、話によるとお内裏様は、男性一人の事を指すのではなく、男女一対でお内裏様と呼ぶのが正しいそうです。なので、有名な歌の「うれしいひなまつり」の歌詞の中で歌われている「お内裏様とお雛様~♪」では女性が一人多い事になってしまうので三角関係ではないのか?なんて話が出てくるみたいです。これから行われていくイベント、行事の中にも色々な面白い話が隠れているかもしれませんね。



ほっと・ハウス・豊玉デイサービス

〒176-0012 東京都練馬区豊玉北5-8-19

TEL: 03-5946-4310 FAX: 03-5946-4311

HP <http://www.hotSPACE.co.jp> E-mail house@hotSPACE.co.jp